

- 1 外へ行く準備、やめたかしない? やあその恰好のまま最寄りの公園とか、一人になれる所へ  
2 向かいなさい。
- 3 なるべく早く行かなさいね。
- 4 向かっている間は、ローターを動かし続けるのよ。
- 5 振動が心地よくて内股になつちゃうかもしれないけど… ややく
- 6 一人になれる所に着いたらまた再生して、私の声に従いなさい。
- 7 なるべく早く行かなさいね。
- 8 向かっている間は、ローターを動かし続けるのよ。
- 9 振動が心地よくて内股になつちゃうかもしれないけど… ややく
- 10 一人になれる所に着いたらまた再生して、私の声に従いなさい。
- 11 じゃあ出発… ややく
- 12 あら?
- 13 もう着いたの?
- 14 もう着いたの?
- 15 あら?
- 16 お疲れ様。ローター仕込んでまともに歩けた? ややく
- 17 もう興奮も最高潮って感じね…
- 18 じゃあさっそく、露出オナニー開始しましようか…
- 19 もう疲れ様。ローター仕込んでまともに歩けた? ややく
- 20 もう興奮も最高潮って感じね…
- 21 じゃあさっそく、露出オナニー開始しましようか…
- 22 もう疲れ様。ローター仕込んでまともに歩けた? ややく
- 23 もう疲れ様。ローター仕込んでまともに歩けた? ややく
- 24 上着の前を開けて、乳首わん露出来なさい。風に吹かれただけで
- 25 びくびくしてなつかやう敏感乳首を露出させるの…
- 26 びくびくしてなつかやう敏感乳首を露出させるの…
- 27 びくびくしてなつかやう敏感乳首を露出させるの…
- 28 びくびくしてなつかやう敏感乳首を露出させるの…
- 29 じゃあ今度は、その場でガニ股開脚。
- 30 女性用の下着を見せびらかして、ド変態マゾアピールするの…♡
- 31 両手で両膝を開いて、お散歩で蒸れたアソコの臭いを周囲に漂わせなさい…
- 32 かぐわしいメスの臭い充满させちゃう…
- 33 かぐわしいメスの臭い充满させちゃう…
- 34 かぐわしいメスの臭い充满させちゃう…
- 35 かぐわしいメスの臭い充满させちゃう…
- 36 かぐわしいメスの臭い充满させちゃう…

- 1 それじゃあ、オスが寄つておもやうかめしれないわね。あああー。
- 2 ローターのスイッチ、切つてないでしょ？
- 3 最も強い振動で刺激するのよ。あああー。
- 4 じゃあそのまが、両手は乳首に…
- 5 人差し指を使って乳首オナニーあるの。
- 6 ガニ股のまま、人差し指を使って露出チクニー…
- 7 くねくねしたり、スリスリやわつたり、
- 8 気持ちいい触り方、ひっぱいしちゃいたれ。
- 9 家とする時とは、気温も解放感も体の感じ方も違う。
- 10 特別な背徳感。
- 11 誰かに見つかったら、人生終了かもねー…あああー…
- 12 ほふ、口元から開発した乳首でもっと感じたれ…
- 13 声、我慢できぬかしら…ああー…
- 14 マスクの下から指突っ込んで、唾液で濡らしながら。
- 15 べつねぐわにした指で乳首いじめて、乳首もヌツルヌルにぬるの…
- 16 マゾメス乳首、唾液で汚された方が喜んじゃうんでしょ？ああー。

- 
- 1 体中に描かれたメス宣言通り、
- 2
- 3 いつでもメスイキしかやつてないんだからね？
- 4
- 5 ほら、敏感でぬかい乳首、もつともじめてあげなや。
- 6
- 7 つねつたり、ひねつたり、爪で引っかいたり
- 8
- 9 いじり方は無限にあるから最も感じちやう触り方でいじるのよ。
- 10
- 11 12
- 13
- 14
- 15
- 16
- 17 会陰部に仕込まれたローター。
- 18 オマンコのGスポットまで振動が届いて、もどかしいわね〜…
- 19
- 20
- 21 そうね、じゃあローターを一度止めてショーツの中から出しなや。
- 22
- 23
- 24 あ、片方の手は乳首をいじめ続けないとだーめ。
- 25 もう片方の手でローターを出して〜
- 26
- 27 取り出したローターを…やや〜。
- 28
- 29
- 30 お口の中に放り込みなや。
- 31 唾液で濡らすの。
- 32
- 33 やややつーためらつてないで早くしだや。
- 34
- 35
- 36 ジックれ。

- 1 雌の臭いと味は?...ややうー。
- 2 3
- 3 4 少ししゃべるかな?
- 4 5
- 5 6 いりが歩いたなら、相当メスの臭いが染みついてそうね。やややややー。
- 6 7
- 7 8 口の中ドローラーを転がしながら乳首を弄り続けながら。
- 8 9
- 9 10 口の中ドローラーを転がしながら乳首を弄り続けながら。
- 10 11
- 11 12
- 12 13 私は恥ずかしい部分を露出させて興奮しちゃう、
- 13 14
- 14 15 もう少しやめないと変態なメスですから自覚しながらオナニーし続けながら。
- 15 16
- 16 17 もう少しやめないと変態なメスですから自覚しながらオナニーし続けながら。
- 17 18
- 18 19 誰かの気配を感じても声を押し殺しながらオナニー続けるのよ…
- 19 20
- 20 21 そろそろ、唾液まみれになつたローターをお口から出して
- 21 22
- 22 23 自分のオマンコにあてがいたさー。
- 23 24
- 24 25 振動せながら、オマンコのお口をくぬぐってあげるの。
- 25 26
- 26 27
- 27 28 振動せながら、オマンコのお口をくぬぐってあげるの。
- 28 29 ややうのははははー。
- 29 30 ややうのははははー。  
へすくつたこー?りんなりして焦らされだら
- 30 31
- 31 32 ローター奥まで突っ込みたくなつちゃやうわねー。ややうー。
- 32 33
- 33 34
- 34 35 でも、まだダメ。
- 35 36 片方は乳首をいじつて、もう片方の手はローターに。

1 オマンコの周りをくぬぐぬくぬくぬくぬする。

2

3 大きいローターの音が響いてるわよ～…

4

5 乳首が滑りにくくなつたらその都度さつきみたいに濡らしてあげなさい。

6

7 マスクの中に指突っ込んで、舐め回すの♡

8

9 乳首、すりすりすりすり、オマンコくぬぐぬくぬくぬくぬ。

10

11 ふふ…だんだん仕上がりってきたかしら…

12

13 じゃあそろそろラストスペードかけましょっか。

14

15 もう一度ローターを止めてお口にくわえて、たっぷり濡らしながら。

16

17 今までオマンコの周りにずっと触れていたから

18

19 相当な臭いになつてゐると思うけどその方が興奮するやしょ？・ふふ～！

20

21 ほら、空いた手は乳首をいじめる！

22

23 いつでも快楽に対して手を抜いてはダメだからね～・ふふ～！

24

25 メスの臭いが口内に充满して頭くら～くら～しゃやうわね…

26

27 粘度高めの唾液でローターをヌルヌルにするのよ。

28

29 どう使おうか、君ならわかるでしょ？～・ふふ～！

30

31

32

33

34

35

36

- 1  
2  
3 そっ。い、おじやかだ！」豪美。  
4  
5 ローターをオマンコの中に突っ込んで気持ちよくなりませうへー。  
6  
7  
8 ローターが中で乾かないように今のうちにしつかり濡らしておくの。  
9 もつと口内を唾液で満たして…?  
10  
11 淫猥な匂いと少しのしおぱせを感じながら自分の唾液と混ぜ合わせて、  
12 特性ローションを作るの。  
13  
14  
15 いじり続けた乳首はどうなつているかしら  
16  
17 立たないチンポの代わりに、ビンビンになつていぬへ・きゅう  
18  
19  
20 じゃあ、咥えていたローターを手に取つてオマンコの入り口にあてがいなさい。  
21  
22  
23 でもたら、ゆつべりゆつべり、少しづつオマンコに挿入していくの。  
24 おしりの力を抜いて。  
25 力が抜けたら、穴が広がつて自らローターを飲み込んでいくからね。  
26  
27  
28 ほら…力を抜いて。はい。挿入。  
29  
30  
31 ふふっーすんなり入つてくれたかしら?  
32 乳首への刺激でうれしくなつたケツマンコが、トロットロになつているから  
33  
34 思いのほか挿入しやすかつたと思うけど…ふふっー。  
35  
36 入つたなん、かのぞくローター動かしてお前の膣内を振動で震え上がらせなさい。

- 1 早～早～…スイッチ入れなや～…やややや～…
- 2
- 3
- 4
- 5 あーあ…フフッ…
- 6
- 7 とうとう、野外でメスイキしかやうのかしら。
- 8
- 9 誰かが見つけたら、君のここんどいつ思つつかしらね…
- 10
- 11
- 12 ガニ股で女性用下着を身に着けて、両手は乳首をあわぐ～。
- 13 アソコはローター突っ込んで愛液でぐちょぐちょ。
- 14 おまけに体中に書かれた卑猥な言葉…
- 15
- 16
- 17 ゆゆ～…
- 18
- 19 どう見ても、露出狂のド変態マゾにしか見えないわよ！ はははは～！
- 20
- 21
- 22 でも、君はそれでいいのよね…
- 23
- 24 誰かに見られるとで被虐心煽られ、め～んめ～ん興奮するんだもの…
- 25
- 26
- 27 興奮して、気持ちが昂れば高～るほどメスイキはしやすくなるから。
- 28
- 29 誰かに見つかっちゃ～へ～い大きな声でアヘ～わやいなわ～…
- 30
- 31
- 32 ゆゆ～…せせせせせ～…
- 33 両手で乳首をわざわし続けながら、
- 34
- 35 腰を前後に振つて尻軽ダンスしてみたや～…？
- 36

- 
- 1 私はシックなドマゾの女の子ドゥード  
2 つて、周りに猛アピールする。やややー。  
3 4  
5 6 ほら、腰を  
7 オリナリナリナリ、オリナリナリナリ。  
8 9  
10 腰を動かすたびに、お前の中のM成分が膨らんでる…  
11 そのまま腰を振り続けなさい。  
12 13 14 お前はドマゾの女の子。  
15 腰振りビッチダンス仕込まれて  
16 17 野外で淫らな体を露出させちゃう女の子。  
18 19 20 ドマゾであることは気持ちいい。女の子でいることが気持ちいい。  
21 22 だからお前は、女の子としての自分とマゾの一面を両方受け入れるの。  
23 24 25 頭の中で繰り返して…?  
26 27 28 29 30 私は可愛い可愛い女の子。  
31 32 私はドマゾで変態。普通でいるなんてできない正真正銘の変態。  
33 34 マゾでいるのが幸せ。  
35 36 わその様の命令で気持ちよくなれるいとは何物にも代えがたい喜び。

- 1  
2 私はマゾ。私はスマゾ。  
3 お化粧して、体に落書きさせられて  
4 メスイキしたくなつたらやうはしたない女の子。  
5  
6  
7 ゃやつ…  
8  
9 自分がどんな人間か再認識でもたかしら?  
10  
11 心の奥底に眠つていたマゾの心、呼び覚ましちやつた…? ややつ…  
12  
13  
14 はい。手を止めで。今日の開発はいれでおしまい。ややつ…  
15  
16  
17 セつかく露出までしてメスイキでもそうだつたのに  
18 寸前で止められて可哀そー…  
19  
20  
21 ゃやつーでも、また課題を出してあげる。  
22  
23 ローターを入れて動かしたままお家まで帰つたやつ。  
24  
25 途中で歩けなくなつても、絶対にローターは止めないいふ。  
26 どれだけ不審な日で見られても、どれだけ恥ずかしい思いをしても  
27  
28 これは命令だから嬉しいわよねー! ややつー!  
29  
30  
31 じゃあこれで今回の開発は終了。  
32  
33  
34 次はようやく、私のそばで最後の調教を受けるの。  
35 楽しみに待つているわね…ややつー!